

山陽小野田市水道局指定給水装置工事事業者 新規・更新申請について(案内)

＜指定事項の申請について＞

- ◎ 山陽小野田市給水区域内における給水装置工事は、水道法第16条の2第1項により水道事業管理者が「指定」をした者が施工することとなっています。
- ◎ 「指定」を受けるための手続きは、以下のとおり申請に必要な書類の提出をお願いします。
- ◎ 更新(5年毎)申請の場合も、新規申請と同様の手続きとなりますが、事前に水道局から通知をします。
なお、通知書が返却された場合でも再度通知は致しませんので、変更等があった場合は変更届の提出をお願いします。

＜申請に必要な書類＞

	申請の際に必要な書類	法人	個人	備考
1	「指定給水装置工事事業者指定申請書」 (様式第1)	○	○	裏面(2ページ目)にも記入してください
2	「機械器具調書」(別表)	○	○	写真を添付してください
3	「誓約書」(様式第2)	○	○	
4	「給水装置工事主任技術者選任・解任届出書」(様式第3)	○	○	
	選任される主任技術者の免状又は技術者証の写し	○	○	
5	「事業運営に関する確認事項」	○	○	
	「住民票」の写し	—	○	発行から3カ月以内
	「定款」(原本証明をしたもの)	○	—	直近のもの
	「登記事項証明書」 (履歴事項全部証明書)	○	—	発行から3カ月以内
	申請手数料の領収書の写し※	○	○	金融機関で支払った場合
	「指定給水装置工事事業者証」	○	○	更新申請時のみ、現在交付している指定給水装置工事事業者証を返却してください

※ 新規で申請される場合は、申請手数料の納付書を送付いたしますので、事前にご連絡をお願いします。(更新の場合は、更新通知書を送付する際に納付書を同封します。)

＜申請手数料＞ 10,000円(申請前又は申請時に納付をお願いします。)

＜申請書類の提出方法＞ 持参もしくは郵送

提出先: 〒756-0092 山口県山陽小野田市新生一丁目8番22号
山陽小野田市水道局 総務課 監理係

- ＜その他＞・申請の書類審査終了後、指定事業者証の交付を行います。
- ・有効期限が経過した後に給水装置工事を施工されると、給水契約の締結拒否や、給水を停止することとなりますので、期限内での更新手続きをお願いします。
 - ・支店等を追加する場合は、指定事項変更の手続きとなります。

＜申請書類の記入方法＞

1. 「指定給水装置工事事業者指定申請書」(様式第1)

※水道法施行規則第18～20条関係

		法人	個人
表面 (一枚目)	「申請者」欄	「登記簿謄本」のとお り記入する。	「住民票」の写しのとお り記入する。
	「役員」欄	代表取締役から監査役 までの役員全部を記入 する	記入不要
	「事業者の範囲」欄	登記簿謄本の「目的」 欄を参照して記入する	所得税の確定申告書を参照 して記入する
裏面 (二枚目)	「当該給水区域で給水装置工事 の事業を行う事業所の名称・所 在地」欄	表面の「申請者」と同じ場合でも記入する。また、 給水装置工事を行おうとする事業所が複数ある場 合は、その事業所も記入する。(例：～支店、営業所 など)	
	「給水装置工事主任技術者の氏 名・免状の交付番号」欄	選任されることとなる給水装置工事主任技術者の 氏名・免状の交付番号を記入する。	

2. 「機械器具調書」(別表) ※水道法施行規則第18～第20条関係

下記の指定基準を参考に、機械器具ごとに型式(メーカー名)、性能と数量の記載と、
写真の添付をお願いします。

それぞれの機械器具について、必ず1種類以上記入してください。

3. 「誓約書」(様式第2) ※水道法施行規則第18・34条関係

代表者及び役員等が、下記の指定基準(全国統一)3.「誓約書」関係の各項目に該
当しないことを誓約する書類です。申請者欄に記入をお願いします。

4. 「給水装置工事主任技術者選任・解任届出書」(様式第3)

※水道法施行規則第22条関係

「指定を受けた日から2週間以内」に給水装置工事主任技術者を選任し、「選任届」
を提出すること(水道法施行規則第21条第1号)とされていますが、本市では指定の申
請と併せて「選任届」を提出していただいています。

5. 「指定給水装置工事事業者の事業運営にかかわる確認事項」

※厚生労働省水道課長通知令和元年6月26日

「適正に給水装置工事の事業を運営していることを確認し、定期的な情報公開に努め
ること」とされていることから、確認事項への記入をお願いします。

＜指定基準(全国統一)＞

1 「指定給水装置工事事業者指定申請書」関係

山陽小野田市の給水区域を給水装置工事の事業を行う事業所ごとに、給水装置工事主任技術者として選任されることとなる(予定の)者を置く者であること

2. 「機械器具調書」(別表)関係

国土交通省令で定める次の機械器具を有する者であること

- ・管の切断用の機械器具…金切りのこ、パイプカッター 等
- ・管の加工用の機械器具…やすり、パイプネジ切り機 等
- ・管の接合用の機械器具…トーチランプ、パイプレンチ 等
- ・水圧テストポンプ

3. 「誓約書」関係

次のいずれにも該当しないものであること(水道法第25条の3第3号)

- ・心身の故障により給水装置工事の事業を適正に行うことが出来ないものとして国土交通省令で定めるもの
- ・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- ・水道法に違反して、刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- ・水道法第25条の11第1項の規定により指定を取り消され、その取消しの日から2年を経過しない者
- ・給水装置工事に関し、不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足る相当の理由がある者
- ・法人であって、その役員のうちに上記のいずれかに該当する者があるもの。

表面

記入例（様式 1）

定給水装置工事事業者指定申請書

山陽小野田市水道事業管理者 様

提出日（持参日）を記入してください。

〇〇年〇〇月〇〇日

住民票、登記簿謄本等の記載
どおりに記入してください。

申請者

氏名又は名称 フリガナ 株式会社 山陽小野田

〒 756-0092

住 所 山陽小野田市新生一丁目8番22号

代表者氏名 フリガナ 代表取締役 小野田 太郎

TEL (0836)83 - 4111

FAX (0836)83 - 4597

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、
同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
<small>フリガナ</small> 氏 名	<small>フリガナ</small> 氏 名
代表取締役 <small>オノダ タロウ</small> 小野田 太郎 取締役 <small>オノダ ハナコ</small> 小野田 花子	監査役 <small>サンヨウ ジロウ</small> 山陽 次郎
事業の範囲	管工事業
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

代表取締役から監査役までの役員
全員について記入してください。登記簿謄本の「目的」欄等を参考に資
し、記入してください。「機械器具調査表」（別表）
に記入してください。写真の
添付もお願いします。

（備考）この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

裏面

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う 事業所の名称	株式会社 山陽小野田
上記事業所の所在地	〒756-0092 山陽小野田市新生一丁目8番22号 (0836)83-4111
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
小野田 太郎 小野田 花子	第000000号 第000000号

実際に事業を行おうとする事業所の名称・郵便番号・所在地・電話番号を記入してください。
(表面の申請者と同じでも記入してください)

「給水装置工事主任技術者免状」または「給水装置工事主任技術者証」を参考記入してください。

※「給水装置工事主任技術者選任・解任届出書」と同様の内容になります。

上記以外にも事業を行いたい支店・営業所等がある場合はこの欄に記入してください。

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う 事業所の名称	株式会社 山陽小野田 山陽支店
上記事業所の所在地	〒757-0005 山陽小野田市大字鴨庄821番地 (0836)72-0352
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
厚狭 次郎	第000000号

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

記入例(別紙)

機 械 器 具 調 書

提出日(持参日)を記入してください。

〇〇年〇〇月〇〇日現在

別表(第十八条関係)

- ・ 下記の機械器具の名称は、あくまでも参考ですので、これ以外のものでも結構です。
- ・ メーカー及び型式を記載してください。

種別	名 称	型 式、性 能	数 量	備 考
管 の 切 断 用	金切りのこ	(株)〇〇〇製 固定式鋸弦	2	
	パイプカッター	(株)〇〇〇製 RB-〇〇-CV (13~150 mm用)	3	
管 の 加 工 用	パイプねじ切り器	(株)〇〇〇製 N100A	1	
		(株)〇〇〇製 N40A	2	
	やすり	中目	5	
接 合 用	トーチランプ	(株)〇〇〇製 ガスボンベ式	3	
	パイプレンチ	13~100 mm	5	
	スパナ		3	
水 圧 テ ス ト ポンプ	テストポンプ	(株)〇〇〇製 T-50K-P(手動式)	1	

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」を記入してください。

(備考) この用紙の大きさは

機械器具の種別ごとに、1個以上記入してください。
1種別でも欠いている場合は、指定が出来ません。

記入例（様式 2）

誓 約 書

新規・更新申請について（案内）＜指定基準
（全国统一）＞3.「誓約書」関係に記載してい
る内容です。

及びその役員は、

水道法第25条の3第1項第3号イからへまでの

いずれにも該当しない者であることを誓約します。

提出日（持参日）を記入して
ください。

〇〇年〇〇月〇〇日

申請書と同じ代表者名
を記入してください。

申請者

氏名又は名称 株式会社 山陽小野田

住 所 山陽小野田市新生一丁目8番22号

代表者氏名 代表取締役 小野田 太郎

山陽小野田市水道事業管理者 様

（備考）この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

記入例（様式 3）

工事主任技術者選任・解任届出書

山陽小野田市水道事業管理者 様

日付は、申請日から14日以内と
してください。

〇〇年〇〇月〇〇日

申請書と同じ代表者名
を記入してください。

株式会社 山陽小野田

届 出 者 山陽小野田市新生一丁目8番22号

代表取締役 小野田 太郎

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の

選 任

の届出をします。

解 任

給水区域で給水装置工事の 事業を行う事業所の名称	株式会社 山陽小野田	
上記事業所で選任・解任する 給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者 免 状 の 交 付 番 号	選任・解任の年月日
<p>「指定給水装置工事事業者指 定申請書」と同様の内容を記 載してください。</p> <p>小野田 太郎 小野田 花子</p>	<p>日付は、申請日から14日 以内としてください。</p> <p>第〇〇〇〇〇号 第〇〇〇〇〇号</p>	<p>〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇年〇〇月〇〇日</p>

（備考） この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

記入例

事業運営に関する確認事項

申請書と同じ代表者名
を記入してください。

提出日（持参日）を記入してください。〇〇年〇〇月〇〇日

該当項目に不可に☑がある場合は、
その項目内容は非公表とします。

代表者（郵便番号、住所） 山陽小野田市新生一丁目8番22号

代表者名又は名称） 株式会社 山陽小野田

代表者職氏名） 代表取締役 小野田 太郎

1 本市又は他団体（日本水道協会等）が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講状況（直近開催の講習会）

受講年月日 (公表：☑可 □不可)

☑ 受講 〇〇年〇〇月〇〇日 □ 未受講

（未受講の場合、その理由）※ 非公表

※未受講の場合はその理由を記載してください。

※ 受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含む場合

日本水道協会山口県支部または水道局が
開催した指定給水装置工事事業者研修会
の最新受講日を記入してください。新規
申請の場合は未受講に☑してください

2 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください。） (公表：☑可 □不可)

・休業日（複数選択可）

□土曜日 ☑日曜日 ☑祝日

☑夏季（ 8月 13日 ～ 8月 15日

☑年末年始（ 12月 30日 ～ 1月 3日

☑その他（GW 5月 3日 ～ 5月 5日

・営業時間（ 8時 30分 ～ 17時 15分）

内修繕対応可能時間（ 9時00分 ～ 17時 15分）

・営業時間外対応 ☑可（ 17時15分 ～ 20時00分）

□不可

（営業時間外の公表可能な電話番号電話番号） 0836-83-4111

営業時間外対応可とした場合は、必ず記
入してください。
(公表可能な連絡先を記入してください)

対応工事種別等 (公表：☑可 □不可)

・対応工事

☑給水装置工事 … ☑配水管からの分岐 ～ 水道メーター（公道含む）

（新規・改造含む） ☑水道メーター ～ 宅内給水装置（宅内のみ）

☑漏水修繕工事 … ☑屋内給水装置の修繕

☑宅地内埋設部給水装置の修繕

・修繕対応可能地区

☑ 山陽小野田市全域

□ 小野田地区 □ 山陽地区 □ その他（ ）

☑の場合は（裏面）
確認事項4への記入も必要です。

その他 (公表：□可 ☑不可)

（その対応する業務内容に☑して記入してください。

修繕対応可能地区に☑してください。
校区単位等で希望される場合は、その
他欄に記載してください。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかにその旨

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含む場合

3 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

（公表：☒可 ☐不可）

受講者名 （公表対象外）	研修会名、研修内容	受講年月日
小野田 太郎	<input checked="" type="checkbox"/> 外部研修 （主任技術者 e ラーニング研修） <input type="checkbox"/> 自社内研修 （ ）	〇〇年〇〇月〇〇日
小野田 花子	<input type="checkbox"/> 外部研修 （ ） <input checked="" type="checkbox"/> 自社内研修 （〇に関する業務研修） <input type="checkbox"/> 外部研修 （ ）	〇〇年〇〇月〇〇日

自社内研修の場合は、研修内容を記載してください。

E ラーニング等の外部研修の場合は、受講を証明する書類（写真）を添付してください。

- ※ 外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。
- ※ 自社内研修については、研修内容を記載してください。
- ※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。
- ※ 公表には、ホームページ等への掲載を含む場合があります。（受講者名を除く）

4 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

（公表：☐可 ☒不可）

技能を有する者の氏名 （公表対象外）	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合等、いずれの経験の有無 （過去1年以内）	資格及び講習修了証等の有無	
		保有している資格及び修了証	
小野田 太郎	<input checked="" type="checkbox"/> 経験あり <input type="checkbox"/> 経験なし （最終工事年度 年度）	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 給水装置工事配管技能者 <input checked="" type="checkbox"/> 配水管技能者（日本水道協会） <input type="checkbox"/> 1級・2級 配管技能士 <input type="checkbox"/> その他 （ ）
小野田 花子	<input type="checkbox"/> 経験あり <input checked="" type="checkbox"/> 経験なし （最終工事年度 R1 年度）	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 給水装置工事配管技能者 <input type="checkbox"/> 配水管技能者（日本水道協会） <input type="checkbox"/> 1級・2級 配管技能士 <input type="checkbox"/> その他 （ ）
社員 A	<input checked="" type="checkbox"/> 経験あり <input type="checkbox"/> 経験なし （最終工事年度 年度）	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 給水装置工事配管技能者 <input type="checkbox"/> 配水管技能者（日本水道協会） <input type="checkbox"/> 1級・2級 配管技能士 <input type="checkbox"/> その他 （ ）

資格等を有していなくても、技能を有している場合は記入してください。

- ※ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施工しない場合は、経験なしと記入してください。
- ※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。
- ※ 公表には、ホームページ等への掲載を含む場合があります。（受講者名を除く）

5 メールアドレスの登録

〇〇〇@〇〇〇.〇〇.jp	（ ）
---------------	-----

今後は、規程の変更等があった場合、メールでの通知を検討しています。登録をお願いします。

- ※ 事業者へのお知らせ等について、メールアドレスの記載をお願いします。
- ※ 関係機関との連絡等については、関係機関のメールアドレスを記載をお願いします。